

Alfonso Gonzalez-Clero アルフォンソ・ゴンザレス＝カレーロ



1958年 マドリード生まれ。幼少期よりプラド美術館近くに住み、美術館を遊び場に育つ。バレンシア理工科大学にて美術品鑑定工学エンジニア・国際大学修士号取得。

24歳で初めて展覧会を開催し、現在「インベスティガシオン・イ・アルティ」代表及び画廊「アートルーム(前ガレリア・カタルシス・及びエル・クアルト・シンパティコ／1992年開廊)」ディレクター。

スペイン司法鑑定協会会員として多数の美術品司法鑑定報告書を作成し裁判所に提出する他、「テキニタッサ・アルテ社」技術ディレクターとして官公庁、美術館からの依頼で美術新鑑定を行う。

スペイン美術評論家協会会員。マドリード美術高等学校「アートギャラリー運営と経営講座」前ディレクター。マドリード・コンプルテンセ大学「アートとコミュニケーション」マスターコース招待教授。

美術誌等への執筆多数。

●A.M.S.C.スペイン本部所属